（別添資料１）

事業所名　ぴっこりぃさらだ（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日　R8 年 3 月 3 日

法人（事業所）理念	一人ひとりの心身の成長に寄り添い、個性を大切に育む支援				
支援方針	ストレスフリーな環境の中で自発的にどんなことも発信できるようなお子様を育てます。職員と友達のような関係でコミュニケーションを行うことで信頼関係を深め、お子様が安心して施設で過ごせるような環境を作ります。				
営業時間	9 時 0 分から 16 時 40 分まで		送迎実施の有無	（あり） なし	
	主な活動	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活	トイレトレーニング 着替え　片付け　おやつなどのクッキング	ADL（日常生活動作）の支援を行います。おやつを自分たちで作ることを通して食の理解を深めます。			
本人支援 運動・感覚	忍者運動、コーディネーション運動	バランスストーンや平均台、跳び箱や鉄棒を使っての運動遊び。体幹を鍛え、脳と体の動きを一致させるトレーニングを行います。			
本人支援 認知・行動	プロジェクター療育　ビジョントレーニング	大画面スクリーンで出される問題に対して、視覚、聴覚、触覚を使って解答を行います。より多くの感覚を使うことにより記憶力理解力アップの向上を図ります。			
本人支援 言語コミュニケーション	じゃれつきあそび　個別療育における年齢に応じたスキル獲得のプログラム	職員と友達のような関係で、体を使ったスキンシップ遊びを行う。言語、非言語のコミュニケーション能力を養います。			
本人支援 人間関係社会性	SST（社会適応訓練）外出活動　集団活動	公共施設（児童館、体育館、遊戯施設、スーパーや飲食店）に出かける機会を通して社会の仕組みやルールを学びます。			
家族支援	お子さんのご家庭での様子、事業所での様子をご家族と共有し、お子さんの強みと課題に対し支援する。また、必要に応じてご家庭でのお子さんの困り事等に対し相談に対応する。		移行支援	小学校入学から低学年時期のお子さんに対し、事業所のみでなく学校での生活状況を必要に応じ情報共有し、必要な支援を行う。	
地域支援・地域連携	必要に応じて、地域の学童クラブや体育館などの環境を利用し地域交流の機会も提供する。		職員の質の向上	職員は内部・外部の研修の参加と実施	
主な行事等	・季節に応じた行事（お花見・夏祭り風の活動・雪遊びなど） ・法人の事業所祭（あったかまつり）				